

令和7年度備中県民局提案型事業

備中地域 みらいづくり支援事業



©岡山県「ももっち」と「うらっち」

1

目的・狙い

- ・NPOなどが地域の諸課題の解決に向けて行う公益性の高い事業を支援する
- ・行政の持つ組織力、県民への信頼性、情報力等と、**NPO等の持つ専門性、柔軟性、機動力等を活用**

2

募集テーマ

- ・令和7年度は14テーマを設定
- ・毎年、SDGsやDXなどの社会情勢の変化、県の施策等を踏まえて見直し
- ・テーマ1～13は県民局各部所へ照会して決定
- ・1～13に該当しないものでも、事業の趣旨に沿うもので効果的であると特に認められる事業については、応募可能



©岡山県「ももっち」

3

募集テーマ

- 1 地域防災活動の推進
- 2 子どもと若者が健やかに育つ社会づくりの推進
- 3 備中地域の魅力・伝統文化の発信
- 4 産業・観光の振興
- 5 中山間地域・離島の振興
- 6 デコ活アクション！みんなで減らそう食品ロス
- 7 未来に向かってみんなの暮らしを支える税！
- 8 子育て家庭が地域で安心して暮らせる社会の推進
- 9 障害のある人の就労を通じた所得向上
- 10 みんなで取り組む地域農業
- 11 目指せ日本一！地域ぐるみで和牛振興
- 12 地域で取り組む鳥獣害対策
- 13 売り込め備中ブランド
- 14 その他



©岡山県「ももっち」

応募資格

NPO等のうち、岡山県内に事務所を有する又は県民局管内に活動場所を有する団体で、次の要件を全て満たす団体(個人は対象外)

1. 県民局管内で事業を実施できる
2. 事業の遂行に必要な組織・人員を有し、事業が適正に行える
3. 組織の運営に関する規則(規約、会則等。これに準ずるものでも可)がある
4. 予算・決算を適正に行っている
5. 1年以上継続して活動し、決算書や活動報告書などが提出できる
6. 宗教活動や政治活動を主たる目的とせず、また、特定の公職者や政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体でない
7. 暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していない
8. 県税等、県徴収金の滞納がない

5

応募制限

- ・応募は1団体1事業
- ・同一事業の採択は2回(2年目)まで

6

事業条件

「募集テーマ」に沿ったものであり、次の条件の全てを満たすこと

1. 公益的、社会貢献的事业で、社会的課題の解決が図られる
2. 地域住民のニーズが認められ、実施により地域住民の満足度が高まる
3. 広く備中地域に効果を及ぼす
特定の地域を対象とする事業については、先進性、先駆性が認められ、他の地域への波及が期待できる
4. 予算見積が適正で、必要最小限の経費になっている
5. 令和7年度の単年度事業である
6. 次の事業に該当しないこと
 - ・営利目的の事業、特定の個人又は団体のみが利益を受ける事業
 - ・施設等の建設及び整備を目的とする事業
 - ・岡山県の他の事業により補助又は助成を受けている(受ける計画のある)事業
 - ・国、他の地方公共団体又は他団体から補助又は助成を受ける計画のある事業で、その補助等が受けられなかった場合、事業の執行ができなくなる事業

7

補助率等

※補助金として交付

- ・採択1回目(1年目)の事業
補助率10分の10以内
補助上限額1件につき200万円
- ・採択2回目(2年目)の事業
補助率3分の2以内
補助上限額1件につき100万円

8

補助対象経費

- 提案された事業を実施するために**直接必要な経費**について、提出された事業計画書や収支予算書等により**事業ごとに補助対象経費を判断し、補助金を交付**

※補助対象外経費

- ・土地や建物、建物付属設備、構築物等の取得に要する経費
- ・備品購入費（パソコン、タブレット、プリンターなど）
- ・光熱水費や家賃などの団体の管理運営費
- ・団体の役員、職員に対する人件費
- ・外部講師等のお茶・弁当代を除く食糧費
- ・その他、補助することが適当でないと認められる経費

9

審査・選考等

審査・選考は、学識経験者、NPO関係者などで構成する「備中地域みらいづくり支援事業審査委員会」が行います。

審査項目

公益性・必要性	効果
先進性	経済性
広域性	体制
計画性	継続性

10

令和6年度の採択状況

○応募件数 13事業

○一次審査通過 10事業

○二次審査採択 8事業

※うち1件は事業中止のため、7事業を実施

〈過去の取組〉

<https://www.pref.okayama.jp/page/912564.html>



11

事業の流れ



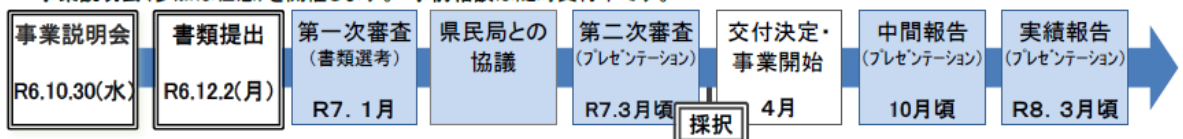
©岡山県「ももっち」と「うらっち」

・応募様式は、県民局ホームページに掲載

<https://www.pref.okayama.jp/page/938994.html>



事業説明会(参加は任意)を開催します。事前相談は随時受付中です。



12

事業評価

- ・事業の成果・効果を測定・評価するための事業参加者に対するアンケート調査の実施（必須）
（アンケート内容）
参加者の感想、意識の変容など
- ・中間報告会及び実績報告会での、アンケート結果に基づく成果報告

13

提出書類

- ・応募申請書
- ・団体の概要書
- ・事業計画書
- ・日程計画表
- ・収支予算書
- ・誓約書
- ・事業実施の組織体制図
- ・団体の定款、規約、会則等
- ・役員及び会員名簿
- ・前年度活動報告書
- ・前年度収支決算書
- ・その他の参考資料（パンフレット等）

14

様式 1
令和 7 年度 備中地域みらいづくり支援事業応募申請書
岡山県備中県民局長 殿
令和 6 年 月 日

申 請 者	団 体 名	(ふりがな)
	団 体 住 所	〒
	代 表 者 職 ・ 氏 名	・ (ふりがな)
	職 ・ 氏 名	・ (ふりがな)
	住 所 (団体住所と異なる場合)	〒
	電 話 番 号	
	F A X	
	E - mail	
	事 業 名	
	事業目的・概要 ※100 字程度で簡潔に 記載 (具体的な内容は事業 計画書へ記載する こと)	*事業要件について、該当するものにチェック ☐ 広く備中地域に効果が及ぶ取組である。 ☐ 特定の地域を対象とするが、先進性・先駆的な取組であり、他地域 への波及が期待できる取組である。

※事務担当者の電話番号は、日中連絡がとれる番号(携帯可)を記載してください。

応募申請書 上段

15

■提出書類
下記表にチェックの上、提出してください。

番号	書類内容	チェック欄	備考
1	応募申請書 【様式 1】	☐	本表
2	団体の概要書 【様式 2】	☐	
3	事業計画書 【様式 3-1】	☐	詳細・具体的に記載
4	日程計画表 【様式 3-2】	☐	
5	収支予算書 【様式 4】	☐	
6	誓約書 【様式 5】	☐	任意団体は個人用、その他は法人用
7	事業実施の組織体制図	☐	任意様式・記入例参照
8	団体の定款、規約、会則等	☐	任意様式
9	役員及び会員名簿	☐	任意様式
10	前年度活動報告書	☐	任意様式・令和 5 年度
11	前年度収支決算書	☐	任意様式・令和 5 年度
12	その他参考資料(パンフレット等)	☐	提出は任意

※募集期間内に全ての書類の提出がない場合は、「審査対象外」となります。

■応募資格
下記表の申告欄にチェックしてください。

番号	応募資格	申告欄
1	県税等、県徴収金の滞納がない	☐ はい ☐ いいえ
2	宗教活動や政治活動を主たる目的とせず、また、特定の公職者や政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体でないこと	☐ はい ☐ いいえ
3	暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していない	☐ はい ☐ いいえ

応募申請書 下段

16

様式 2

団 体 の 概 要 書

①団体名	ふりがな
②団体の所在地	〒
③代表者職・氏名	ふりがな
④設立年月 (活動開始年月)	年 月 (活動開始： 年 月)
⑤団体の目的	

団体の概要書 上段

17

⑥主な活動実績	
⑦構成員数	人(うち主として団体の運営に携わる者 人)
⑧Webサイトの有無	*該当するものにチェックし、有の場合はURLを記入 ☐ 有 URL () ☐ 無

⑥これまで実施した取組、成果や
行政機関・民間団体等の補助実績

- <記入上の注意事項>
- ・ 法人格がある場合は、「①団体名」欄に、その種類を明記してください。
 - ・ これまでに県等の行政機関、民間団体等から補助金、助成金を受けたことがある場合は、「⑥主な活動実績」に、時期、名称、助成団体等を記入してください。

団体の概要書 下段

18

様式3-1

事業計画書

①団体名	
②事業名	
③テーマ区分	番号:
④補助回数	*同一事業における補助回数(年数)について、いずれかにチェック ☐ 1回目 ☐ 2回目
⑤現状及び課題	
⑥事業目的	
⑦事業内容	*備中県民局補助対象事業について、位置づけ(狙い)、概要、受益者(対象者)、実施地域、実施方法などを記載すること ⑦県民局の補助で実施する事業についての概要、対象者、実施地域、実施方法等 *天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応

⑧事業の条件及び アピールポイント	先進性、先駆性、独創性		
	備中地域への波及効果		
	その他、団体の持つ専門性やノウハウ等		
⑨今年度の事業による直接の結果 (アウトプット)及びその評価指標・評価方法 ※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記載			
	評価指標	評価方法	目標

⑧事業の先進性、備中地域への波及効果、団体の持つ専門性やノウハウ等

⑨今年度の活動計画及びその評価指標・評価方法

⑩今年度に期待される成果・効果(短期アウトカム)及びその評価指標・評価方法

※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記載

事業参加者		
評価指標	評価方法	目標
事業実施団体		
評価指標	評価方法	目標
協中地域		
評価指標	評価方法	目標

⑪将来的に期待される成果・効果(中・長期アウトカム)

※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記載

事業参加者		
事業実施団体		
協中地域		

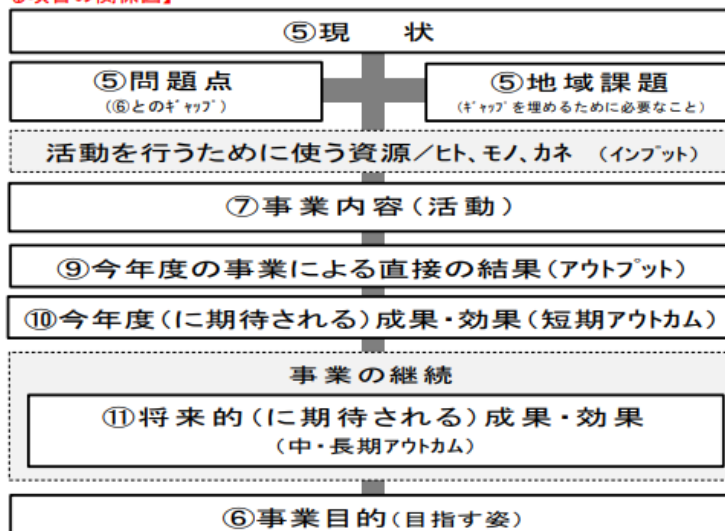
⑫事業継続化に向けた取組及び事業展開の予定(資金確保の見通し等)

⑩事業実施により得られる今年度の利益や変化及びその評価指標・評価方法

⑪事業を継続して行うことで、将来的に得られる利益や変化

⑫翌年度以降の事業内容、組織体制、資金確保、事業継続の工夫等

【記入する項目の関係図】



【⑦・⑨～⑪の記入例】

※【⑦事業内容】を「防災講習会の開催」とした場合

【⑦事業内容】

○防災講習会の開催
 目 的：講習会で災害時の行動を考え体験してみることで、防災知識の向上や防災への関心を深める。
 対象者：備中地域住民
 実施地域：〇〇市内
 第1回 避難計画作成
 第2回 非常食、防災グッズ
 第3回 避難所生活体験

【⑨今年度の事業による直接の結果（アウトプット）】

※開催する防災講習会の回数、参加人数、具体的な内容等を記入

	内 容	参加予定人数
第1回	避難計画作成	40人
第2回	非常食、防災グッズ	40人
第3回	避難所生活体験	40人

評価指標	評価方法	目標
開催回数の達成度	計画に対する割合	100%
参加人数の達成度	定員に対する割合	100%

【⑩今年度に期待される成果・効果（短期アウトカム）及びその評価指標・評価方法】

事業参加者
 (1)災害発生時の防災知識が向上することで、(2)災害に対する関心を高め、(3)災害時を想定して防災グッズを備えるなど、できることから取り組むようになる。

評価指標	評価方法	目標
防災知識習得率	講習会参加者への確認テスト	80%以上となる人々を80%

(2)災害に対する関心を高める
 (3)災害時を想定して防災グッズを備えるなど、できることから取り組むようになる。

評価指標	評価方法	目標
講習会参加による意識変容	講習会参加者へ意識変容についてのアンケート	・「防災への関心が深まった」の回答率80% ・「防災グッズを備えようと思った」の回答率80%

事業実施団体
 講習会の開催準備のため、(1)常に最新の防災知識について情報収集するようになり、より効果的な防災講習会を開催できるようになる。

評価指標	評価方法	目標
講習会やシンポジウムへの参加回数	目標に対する実績回数	3回

備中地域
 (1)災害発生時の風評を減らし、過剰の防災知識・意識が深まり、備中地域全体の防災力向上が期待される。

※講習会で使用するテキストがメディアで取り上げられることで、テキストを地域の防災研修で使用することを希望する人など、テキスト配布希望者からの依頼がくることを想定する。

評価指標	評価方法	目標
講習会テキストの配布件数	講習会テキストの配布実績	10件

【⑪将来的に期待される成果・効果（中・長期アウトカム）】

事業参加者
 身を守るための行動ができる人や地域の防災リーダーとなる人が増加することで、地域の防災力が向上する。

事業実施団体
 より強化した知識や活動経験を活かして、防災に取り組む人への支援ができるようになる。

備中地域
 地域に災害時に行動できる人が増えることにより、備中地域全体の防災力の強化が期待できる。

様式 3-2

日 程 計 画 表

年月	事業内容	場所	規模等
	想定される実施場所 例：〇〇市文化センター △△市内		参加予定人数、印刷部 数など数量的に想定さ れる量

日程計画表

【様式 4 の記入例】 収 支 予 算 書 (単位:円)				
1 収入の部				
項目	予算額	内訳 (概要等)	備 考	
補助金	488,000	国中地区みらいづくり支援事業補助金		
入場料	150,000	ｼﾝｼﾞﾗﾑ 300人×500円=150,000円		
参加料	12,000	ﾎｰﾙﾁｬｰｼﾞ 20人×600円=12,000円		
自己資金	6,000	会費からの繰り入れ ｼﾝｼﾞﾗﾑ? 菓子他		
合 計	654,000		収入の合計額と支出の合計額は 一致させること	
2 支出の部				
項目	予算額	内訳 (概要等)	備 考	
①ｼﾝｼﾞﾗﾑ	488,000			
講師謝金	50,000	〇〇大学教授 50,000円×1人×1回=50,000円		
パネリスト謝金	40,000	NPO代表・会社役員 10,000円×4人×1回=40,000円		
講師旅費	50,000	東京・航空機(宿泊費・食費支給) 50,000円×1人×1回=50,000円		
パネリスト旅費	20,000	県内3人・近県1人(乗車) 1,000円×3人×1回=3,000円 17,000円×1人×1回=17,000円		
食糧費(弁当)	5,000	講師等・税込 1,000円×5人×1回=5,000円		
賃借料(会場)	100,000	〇〇市文化会館ﾎｰﾙ予定 100,000円×1回=100,000円		
〃 (機材)	25,000	機材一式(液晶ﾌﾟﾚｾﾝﾃｰｼｮﾝ等) 25,000円		
通信運搬費	15,000	ｼﾝｼﾞﾗﾑ送付料(ﾎｰﾙﾁｬｰｼﾞ等) △円×△部所=15,000円		
消耗品費	30,000	A4用紙(資料作成用)・ｲﾝｸ・角2ﾃﾞｭｰﾌﾞ封筒 30,000円		
外注(ﾃﾗｼ)	40,000	募集ﾌﾗｲﾎﾞA4ﾌﾞﾛｰｼｰ3000枚 40,000円×1回=40,000円		
〃 (ﾊﾞﾝﾈﾗｰ)	55,000	海苔ﾊﾞﾝﾈﾗｰ22枚(裏面4枚ﾎﾟｽﾀｰ500部) 55,000円×1回=55,000円		
〃 (看板)	20,000	ﾎｰﾙﾁｬｰｼﾞｶｰﾄﾞ及び入場券・入口看板 20,000円×1回=20,000円		
②ﾜｰｷﾝｸﾞｼｮｯﾌﾟ	116,000			
講師謝金	40,000	NPO法人の〇職員(各地区別回・最終回の2回) 10,000円×1人×4回=40,000円		
講師旅費	4,000	県内1人(乗車) 1,000円×1人×4回=4,000円		
賃借料(会場)	12,000	●●区及び●●地区公民館 2,000円×6回=12,000円		
消耗品費	40,000	A4用紙(ﾎﾟｽﾀｰ作成用)・ｲﾝｸ・機用紙・B5ﾌﾗｲﾎﾞﾌﾟﾚｼﾞ 40,000円		
通信運搬費	20,000	ｼﾝｼﾞﾗﾑﾌﾗｲﾎﾞ送付料(ﾎｰﾙﾁｬｰｼﾞ等) △円×△部所=20,000円		
別表別添算計(a)	588,000			
菓子・ﾊﾞﾆｰﾄﾞﾄﾞﾚｯｼﾝｸﾞ	18,000	ｼﾝｼﾞﾗﾑ時提供		
記念品購入代	80,000	ｼﾝｼﾞﾗﾑ時に記念品(県産品)販出		
別表別添算計(b)	668,000			
合 計 (a+b)	1256,000			

収支予算書

1 地域防災活動の推進

地域住民が災害発生時に迅速かつ適切に対応できるようにするために、平常時から取り組むべき事業の企画・運営

【例】

- 「楽しさ」を盛り込んだ防災教育や地域活動の実施
- 長期にわたる避難所生活を快適に過ごすための取組
- 災害時要援護者の避難を促す仕組みづくりとその実践

27



(令和5年度 岡山県中農協防災型防災活動事業)

「老いと防災」演劇ワークショップ

《2023年度・後期》受講者募集中

超高齢社会や防災の課題に、「演劇」という切り口で挑む。
年齢や演劇経験は関係なく、だれでも気軽に参加できる内容です。

どの曜日からでも参加OK！

日	月	日	時間	会場
①	12月7日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
②	1月11日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
③	1月25日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
④	2月1日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
⑤	2月12日	(月祝)	10:00~12:00	マザーふれあいセンター・さつきホール

■会場：ぶどうの家 BRANCH (倉敷市美作町1-977)
マザーふれあいセンター・さつきホール (倉敷市美作町40-1)

▶▶▶ 受講者発表会を行います ◀◀◀
2024/2/12(月) 13:30~15:30 (観劇費 500円)
会場：マザーふれあいセンター・さつきホール

■申し込み・問合せ：ぶどうの家 BRANCH (津田・山形・西澤・林)
※ 倉庫、住居、TEL(携帯)、メールアドレスを明記
MAIL: bu-do-cor@nifty.com
TEL: 086-697-5255 FAX: 086-697-5256

■講師：菅原直樹 (すがわらなおき) さん

劇作家、演出家、俳優、介護福祉士、認知症ケアに演劇的手法を
活用した「老いと防災のワークショップ」を全国各地で展開。
防災啓発活動の演出・脚本など、多方面で活躍。
「老いと防災」(Oishikake) 著者。

認知症や防災について、
演じることで、自分ごととして考え、
理解を深めていく……
ぶどうの家で学ぶ防災活動。

「老いと防災」認知症」とか言うても、100人集れば1000「無敵」が
あって、一つとして同じものはない。じゃあ、おもしろい、どれも「演
劇」になる要素を持つ。ある意味、みんな「役者」じゃなく言うな。
いっしょにやろうや、俺とやる。

「認知症」とかけて
「防災」と繋ぐ
その心は
どちらも「つながり」が大事

ワークショップ
参加無料

テーマ1 R5年度事業 演劇手法を用いた要配慮者の避難行動支援ワークショップ
特定非営利活動法人ぶどうの家わたぼうし

28

2 子どもと若者が健やかに育つ社会づくりの推進

子どもと若者が健やかに育つ社会づくりを推進するために効果的な事業の企画・運営

【例】

- 子どもや若者がふれあう居場所づくり、子どもや若者の地域に対する愛着心を育む取組

29



テーマ2 R5年度事業 学校と社会をつなぐ協力のプラットフォーム
特定非営利活動法人だっぴ

30

3 備中地域の魅力・伝統文化の発信

備中地域の個性ある文化や伝統的町並み等を活かして、地域の振興を図る事業の企画・運営

【例】

- 伝統的な芸能や工芸等の備中地域の文化を次世代へ継承・再生する取組
- 備中地域を舞台として、「文化で地域を結ぶ」ことが期待される取組
- 備中の各地域を巡り、伝統的文化やアートを体験するプログラムの構築・運用

31



テーマ3 R6年度事業 備中神楽定期普及公演「三日月神楽」の開催
北振バス株式会社

32

4 産業・観光の振興

備中地域の強みを活かした産業競争力の強化や雇用の確保等、産業の振興に効果的な事業の企画・運営

【例】

- 労働者の知識や技能を高めるための研修・訓練
- 着地型観光や産業観光のスポットやルートの開発及びそれらを定着させるための事業
- 地域資源を活用した商品開発や販路拡大などの地域の産業振興につながる取組

33

5 中山間地域・離島の振興

多様な主体と中山間地域・離島がつながりを築き、地域の活力を維持するための取組の推進、仕組みづくり

【例】

- 都市住民との交流を通じた人的支援の仕組みの構築・運用
- 買い物や移動支援、見守り等、日常生活の不安解消に向けた取組
- 住居（お試し住宅、農泊）や農村文化（祭り）の体験活動、農林業の作業体験（草刈り、袋かけ、定植、間伐等）などを通して農の魅力を発信し、担い手を確保・育成する取組

34



テーマ5 R6年度事業 笠岡諸島ビジネスプラン共創プログラム
特定非営利活動法人かさおか島づくり海社

35

6 デコ活アクション！みんなで減らそう 食品ロス

食品ロスを削減するために行う、「買い方・使い方・食べ方」等を普及啓発する事業の企画・運営

【例】

- 食品ロス削減に取り組むきっかけとなるイベントの企画・運営
- 普及啓発に活用する資材(パネル・ゲーム・DVD・エコレシピ集・店頭POP広告等)の開発
- 地域の飲食店での食べきり持ち帰り運動

36

7 未来に向かってみんなの暮らしを支える税！

快適で安全な社会生活を営めるように、「税金」への理解を深め、「税金」の大切さを周知して納税意識を高める事業の企画・運営

【例】

- 普及啓発講座、講演会、イベント等の実施
- 普及啓発に活用する資材（パネル、DVD等）の制作

37

8 子育て家庭が地域で安心して暮らせる社会の推進

すべての子育て家庭が、地域で安心して子供を産み、暮らしていくために効果的な事業の企画・運営

【例】

- 地域の子育て家庭参加型イベントの実施など子育てしやすいまちづくりの取組の企画・運営
- 困難を抱えるひとり親家庭を支援する取組の企画・運営
- 障害者（児）、発達障害者（児）及びその家族が相談できる場等を提供する取組の企画・運営

38

9 障害のある人の就労を通じた所得向上

就労継続支援B型事業所の工賃水準の向上を図る事業の企画・運営

【例】

- 事業所の受注能力・経営能力の向上に向けた研修会の実施
- 地元企業と連携による受注機会の拡大に向けた取組
- 事業所間連携による商品開発や販路拡大の実施

39

テーマ9 R5年度事業 地元企業からの受注機会の拡大と工賃向上に向けた「共同受注窓口倉敷」の定着
特定非営利活動法人まこと

40

10 みんなで取り組む地域農業

地域の人材を活かし、スマート農業や未利用農地の活用、地域農業の在り方検討等、儲かる農業に繋がる事業の企画・運営

【例】

- 地域に合わせたスマート農業技術の導入実証等の取組
- 未使用農地等で新たな作物等を導入して地域を活性化する取組
- 移住定住促進を含めた将来の地域農業の在り方検討や取組

41



テーマ10 R6年度事業 イタリア野菜でガッツリ儲かる農業の推進プロジェクト
晴れの国岡山農業協同組合

42

1 1 目指せ日本一！地域ぐるみで 和牛振興

質の高い和牛生産に向けて、先進技術導入やPR活動により
地域ぐるみで和牛の振興を図る事業の企画・運営

【例】

- ICT技術や先進技術導入による高品質な和牛生産の取組
- 耕畜連携による飼料生産、堆肥生産による地域循環型農業の取組
- イベントやスタンプラリーなどによるPR・誘客活動の取組

43



テーマ11 R6年度事業 GOGO千屋牛！応援事業
千屋牛振興会

44

1 2 地域で取り組む鳥獣害対策

農作物に被害を及ぼすイノシシやシカ、サル、カラス等の捕獲や防護、環境管理対策等を地域ぐるみで対策する事業の企画・運営

【例】

- 集落みんなで捕獲・防護や追い払いなどを行う体制づくり
- 放置果樹の除去や緩衝帯の設置等、地域における環境対策の実施
- 警戒心を持たせるためのトレッキング実施などの鳥獣忌避対策

45

1 3 売り込め備中ブランド

産地自らが新たなニーズを開拓し、産地の魅力を発信することで、より一層のブランド化が図られる等、儲かる農業に繋がる企画及び運営

【例】

- 輸出に向けた調査、工程管理や包装等の検討
- インバウンドや若い世代など新たなニーズに対し売れる企画づくり
- メディアPRやSNS等での情報発信、首都圏マルシェ出展等による知名度向上

46

14 その他

1～13のテーマには該当しないが、事業の趣旨に沿うもので効果的であると特に認められる事業

47



テーマ14 R5・6年度事業 竹林のスコレー、倉敷穂井田竹灯籠まつりプロジェクト
特定非営利活動法人こうのさと

48

団体のメリット

- ・県民局の補助を受けることで、団体の**社会的信用が高まり、地域活動や団体への理解・評価が得られる**
 - ・事業の実施により活動の場が広がり、**他団体等との交流や連携が生まれる**
 - ・団体が掲げる理念や活動目的を**より効果的に実現**できる
 - ・事業の一連の経過を通じて、**責任ある組織運営と体制強化**につながる
- ※事務量や協議・調整にかかる時間の増加、精神的負担などのデメリットよりも将来に期待できる効果を考えてみる



©岡山県「ももっち」

49

お問い合わせ先

備中県民局地域づくり推進課

TEL: 086-434-7003

Email: bichu-chiiki@pref.okayama.lg.jp



©岡山県「ももっち」と「うらっち」

50